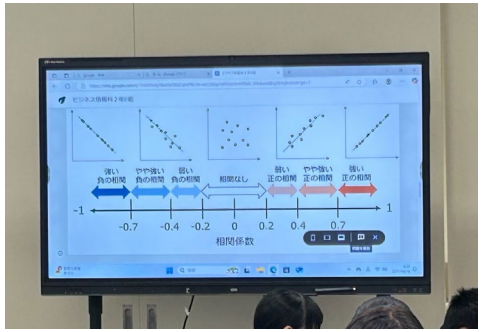
DXルームの整備



福岡県立小倉商業高等学校

デジタルスペースでは、デジタル機器を活用してグループで探究学習を行えるように整備しており、課題研究や教科横断型授業、プログラミング、データサイエンスに関する授業で活用している。

活用事例

ネットワークの活用

情報の授業において、数学Ⅰで学んだデータの分析の知識をもとに、実際にデータ分析に取り組んだ。生徒は１人１台端末（Chromebook）でColabを用いて各自データ分析を行い、ワイヤレスプレゼンテーションでグループごとの液晶ディスプレイに投影して協議した。

Web会議等での活用

北九州地区の商業系の学校で構成される「商業教育コンソーシアムｉｎ北九州」の加盟校をWeb会議でつなぎ、互いに生徒の開発した商品を紹介し合う取組を行った。１０月の文化祭において、そこで紹介された他校の商品の一部を仕入れて販売するなど、横のつながりを広げていく計画である。

大学との協働活動での利用

課題研究において、レーザープロジェクタを活用したプロジェクションマッピングの作成に大学の研究室と協働して取り組んだ。その作品を大阪・関西万博の会期中に上映されるプロジェクションマッピングに応募した。世界３４の国と地域から選出された１０９作品の中の１つに選出された。

「未来へのステージ(Stage to the future)」

小倉商業高校 PJK with カジケン（Japan）

整備している機器について

iPad保管庫	スマートカメラ（Web会議用）	オーディオ会議デバイス（Web会議用マイク、スピーカー）	ワイヤレスプレゼンテーション
CAI-CAB109	PPUSB-STDE70HWHP	HDL310-B	EZPRO-BOX2-BION
授業の円滑な開始及び端末の保管・充電する目的で導入。	オンライン会議の際に、発言者を自動で追尾する機能を活用し、臨場感のあるWeb会議の実施。	オンライン会議等で音声の双方向通信を高品質で実施。	自席からワイヤレスで画面を共有し、プレゼンテーションや意見発表を実施するために使用。発表の機会を増やし、ICT活用を促進。

整備している機器について

脚付両面ホワイトボード	電子黒板内蔵PCユニット	レーザープロジェクタ	中焦点レンズ
W956×D572×H1800	MP-OPS-GX	IP-DU1000B	LNS-D1619
グループワークでのアイデア出しや発表時に、可動式で両面書き込み可能なホワイトボードを活用。教室内の自由な配置変更に対応。	画面共有により資料等の提示や生徒間での発表の際に全体共有を効率的に図るなど、ICT教材を活用した授業展開に使用した。	鮮明に映像を映し出すため、商品プロモーション動画やグラフデータを提示。プロジェクションマッピングにも活用予定。	教室のスペースに限りがある中で、短い距離から大きな映像を投影するために使用。プロジェクター設置の自由度を高め、快適な授業環境を実現。

整備している機器について

	項目	型式等
①	机（移動可能な台形の机を配備）	テーブルRFヤマカワRFJDC-8045DNA
②	液晶ディスプレイ	LCD-M4K552XDB2
③	液晶ディスプレイスタンド	DA-DS-5
④	脚付両面ホワイトボード	W956×D572×H1800
⑤	椅子（移動可能な椅子を配備）	HG1000-M1 Fオレンジ
⑥	電子黒板	M65CE3X
	電子黒板内蔵PCユニット	MP-OPS-GX
	電子黒板スタンド	MP-STC75UD